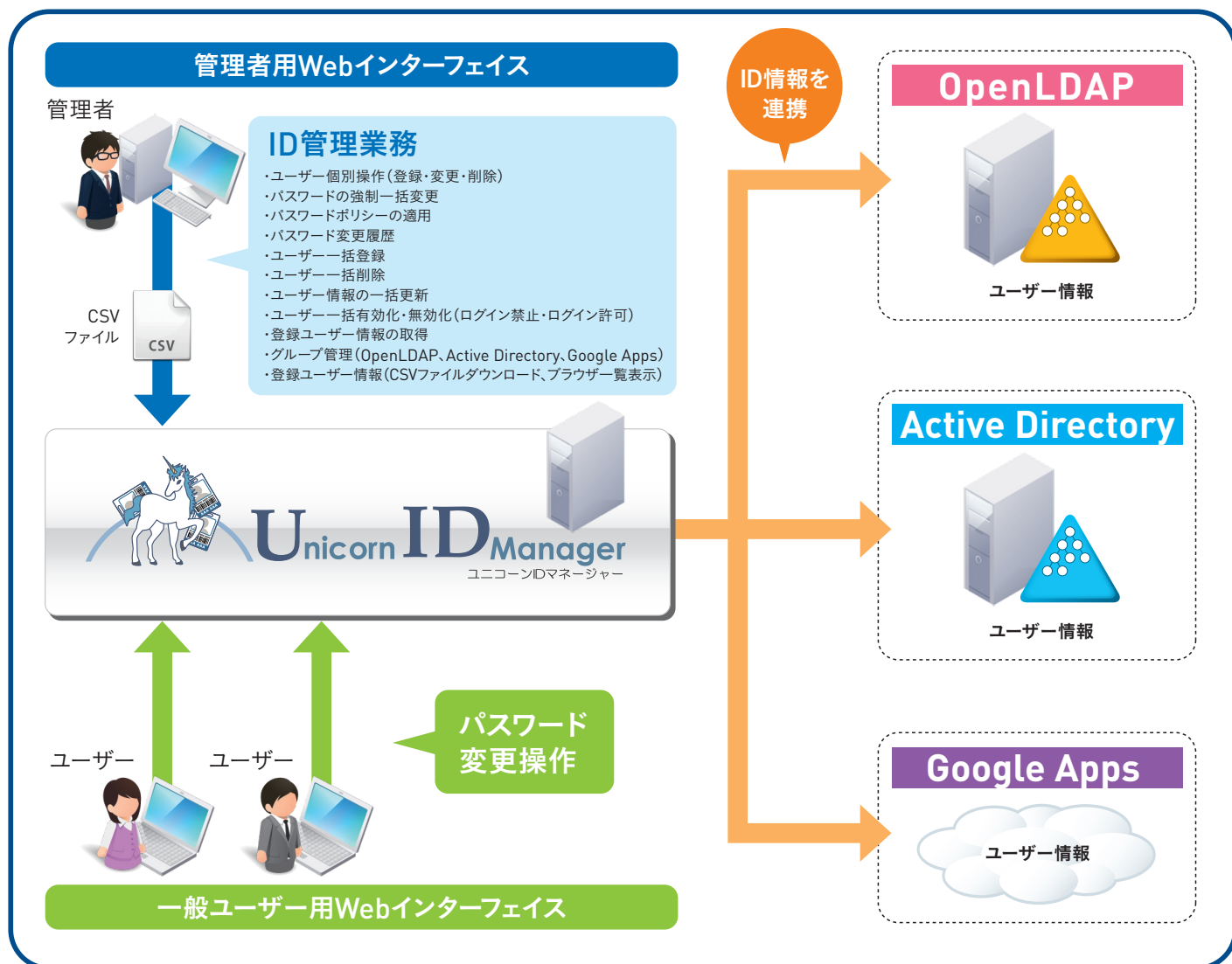




Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー



Unicorn ID Manager(ユニコーンIDマネージャー)は、複数システムで管理していたID情報を一括集中管理するオープンソースの統合ID管理製品です。

オンプレミスとクラウドサービスが混在するシステムでは、Windows Active Directoryをはじめ、OpenLDAPなどのLDAP製品、Google Appsなど、IDが分散管理されるケースが多く見られます。

Unicorn ID Managerは、このような散在するID情報を統合管理することで、ID管理業務を効率化し、運用負荷を大幅に軽減します。さらに、一般ユーザーの利便性も向上させます。低コストでシンプルな構成のID管理をご要望の方に最適なソリューションです。



管理者用Webインターフェイス

複数システムにまたがるIDの登録や更新、パスワードの一括同期変更などのID管理操作を実行できます。個別管理による操作漏れや複数システム間のID情報の不整合を防止することができます。CSVファイルのアップロードによるユーザー一括登録など、ID管理の運用業務を効率化する機能も備えています。



一般ユーザー用Webインターフェイス

一般ユーザーは、パスワード変更用Webインターフェイスから、自分のパスワードを随時変更することができます。

管理者が定めたパスワードの文字種類や文字数などのパスワードポリシーに従って設定します。



管理者操作メニュートップ

各種登録処理や履歴の参照、ユーザー一括操作 (CSVアップロード) などがブラウザで実行できます。

ユーザー管理

- ユーザー登録
- ユーザー一覧
- ユーザー一括操作 (CSV)
- 実行結果一覧
- パスワード変更
- パスワード変更履歴

グループ管理

- グループ登録
- グループ一覧
- グループ更新履歴

操作対象選択

複数の操作対象を管理できます

ユーザー登録

- 登録、削除、更新、無効化、有効化
- 操作時の連携対象の選択が可能
- ランダムパスワードの生成

ユーザー一括操作 (CSV)

- 一括登録、一括削除、一括更新、一括無効化、一括有効化
- SJIS / UTF-8 のCSV対応 など

ユーザー一覧

- 各連携先のユーザー一覧情報統合出力
- CSV形式の一覧ファイルダウンロード
- ユーザー名によるユーザー検索 など

管理者用パスワード管理

グループ管理



一般ユーザー用パスワード変更画面

- 連携先のパスワードを一括変更
- パスワードの複雑性による制約

対応OS

Red Hat Enterprise Linux 6.2(x86-64)以降
CentOS 6.2(x86-64)以降

ハードウェア要件

Intel Xeon CPU 2core以上
メモリ 4GB以上
ディスク 20GB以上 (OS領域含む)

定価 (税別)

パッケージ: ¥600,000 / ノード
年間サポート: ¥240,000 / システム



※製品キャラクターは一角獣のユニコーンです
複数のユーザーIDを1つに串刺し管理できることを意味しています